



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月13日
上場取引所 東

上場会社名 第一稀元素化学工業株式会社
コード番号 4082 URL <http://www.dkkk.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井上 剛
問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 児嶋 昭人 (TEL) 06-6682-1261
四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績 (平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	17,344	0.2	3,810	17.5	3,626	17.0	2,661	21.5
28年3月期第3四半期	17,308	△1.0	3,241	1.4	3,099	△12.5	2,191	△13.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 2,331百万円(12.1%) 28年3月期第3四半期 2,079百万円(△20.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	550.48	—
28年3月期第3四半期	453.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	28,971	20,986	72.1
28年3月期	26,121	18,897	71.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 20,884百万円 28年3月期 18,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	20.00	—	25.00	45.00
29年3月期	—	25.00	—		
29年3月期(予想)				30.00	55.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,300	0.0	4,600	6.4	4,600	15.5	3,300	18.6	682.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報 (注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

29年3月期3Q	4,880,000株	28年3月期	4,880,000株
② 期末自己株式数	44,776株	28年3月期	44,703株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	4,835,282株	28年3月期3Q	4,835,319株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年4月1日～平成28年12月31日)における世界経済は、米国では雇用や個人消費が堅調に推移し、景気は穏やかに回復しました。欧州では、国ごとに状況が異なるものの、全体では景気の回復が続きました。一方、アジアにおいて、中国では生産・消費・投資ともに伸びが縮小し、景気の減速傾向が続きました。その他のアジア諸国も伸び悩む傾向がみられました。

わが国の経済は、円安により輸出が持ち直す一方、個人消費は力強さを欠く状況となり、景気回復の動きには弱さがみられました。

当社グループの主要顧客であります自動車業界におきましては、ライトビークル市場(乗用車・小型商用車)で、アメリカ、西ヨーロッパ、中国が好調に推移し、当社グループの販売数量も堅調に推移しました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、販売数量が増加したことや円安による為替の影響等により、17,344百万円(前年同期比0.2%増)となりました。営業利益は生産数量増加に伴う操業度上昇とコスト低減活動により、3,810百万円(前年同期比17.5%増)となりました。経常利益は円安による為替差損の縮小により3,626百万円(前年同期比17.0%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,661百万円(前年同期比21.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は28,971百万円で、前連結会計年度末に比べ2,850百万円増加しました。これは主に、機械装置及び運搬具の増加(1,260百万円)、現金及び預金の増加(718百万円)、受取手形及び売掛金の増加(462百万円)、有価証券の増加(400百万円)等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における負債は7,985百万円となり、前連結会計年度末に比べ761百万円増加しました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)の増加(1,321百万円)、短期借入金の減少(300百万円)、未払法人税等の減少(250百万円)等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は20,986百万円で、前連結会計年度末に比べ2,089百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加(2,419百万円)、非支配株主持分の減少(200万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末71.2%から72.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期第3四半期累計期間の連結業績につきましては、主力製品である自動車関連製品や高機能材料のファインセラミック製品の販売数量が増加したことや円安による為替の影響等により売上高は17,344百万円となりました。また、営業利益は生産数量増加に伴う操業度の上昇と、継続したコスト低減努力により3,810百万円、経常利益は円安による為替影響等により3,626百万円を計上しました。

通期業績におきましても、今後の世界経済動向に不透明感はあるものの、業績は底堅く推移する見通しであり下記のとおり修正いたします。

平成29年3月期連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,300	4,100	3,600	2,550	527.37
今回修正予想(B)	23,300	4,600	4,600	3,300	682.49
増減額(B-A)	1,000	500	1,000	750	
増減率(%)	4.5	12.2	27.8	29.4	
(ご参考)前期実績(平成28年3月期通期)	23,295	4,324	3,982	2,782	575.36

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。これによる損益に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,434,406	5,152,897
受取手形及び売掛金	4,420,521	4,883,222
有価証券	300,000	700,000
製品	2,211,313	2,088,652
仕掛品	1,404,402	1,576,511
原材料及び貯蔵品	1,580,372	1,604,008
その他	1,467,579	1,827,851
流動資産合計	15,818,595	17,833,144
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,197,698	2,204,356
機械装置及び運搬具(純額)	1,804,463	3,064,897
土地	1,484,243	1,484,243
建設仮勘定	2,811,831	2,487,008
その他(純額)	340,963	343,089
有形固定資産合計	8,639,201	9,583,595
無形固定資産	277,040	340,632
投資その他の資産	1,386,615	1,214,218
固定資産合計	10,302,857	11,138,447
資産合計	26,121,452	28,971,591
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	931,921	773,013
短期借入金	1,000,000	700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,055,510	690,610
未払法人税等	845,495	595,099
賞与引当金	326,600	170,601
その他	1,239,973	1,540,430
流動負債合計	5,399,501	4,469,755
固定負債		
長期借入金	1,625,769	3,312,516
退職給付に係る負債	946	849
その他	197,946	202,130
固定負債合計	1,824,662	3,515,497
負債合計	7,224,163	7,985,252
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,100	787,100
資本剰余金	1,216,649	1,216,649
利益剰余金	16,356,102	18,776,083
自己株式	△83,047	△83,308
株主資本合計	18,276,805	20,696,525
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,936	165,758
為替換算調整勘定	206,669	78,804
退職給付に係る調整累計額	△56,204	△56,487
その他の包括利益累計額合計	318,401	188,076
非支配株主持分	302,083	101,737
純資産合計	18,897,289	20,986,339
負債純資産合計	26,121,452	28,971,591

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
売上高	17,308,062	17,344,780
売上原価	11,773,771	11,122,413
売上総利益	5,534,291	6,222,367
販売費及び一般管理費	2,292,620	2,412,365
営業利益	3,241,670	3,810,001
営業外収益		
受取利息	7,504	7,630
受取配当金	11,362	8,276
助成金収入	7,712	46,603
その他	23,625	34,468
営業外収益合計	50,205	96,978
営業外費用		
支払利息	16,057	5,243
為替差損	107,366	204,464
持分法による投資損失	67,178	65,805
その他	1,578	4,759
営業外費用合計	192,180	280,272
経常利益	3,099,695	3,626,708
特別利益		
投資有価証券売却益	—	41,097
補助金収入	155,294	100,000
特別利益合計	155,294	141,097
特別損失		
固定資産除却損	4,026	8,963
特別損失合計	4,026	8,963
税金等調整前四半期純利益	3,250,963	3,758,842
法人税、住民税及び事業税	1,009,022	1,188,090
法人税等調整額	124,969	72,929
法人税等合計	1,133,991	1,261,020
四半期純利益	2,116,972	2,497,822
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△74,346	△163,923
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,191,318	2,661,745

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,116,972	2,497,822
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,166	△2,177
為替換算調整勘定	△35,798	△112,928
退職給付に係る調整額	△11,615	△282
持分法適用会社に対する持分相当額	△7,631	△51,358
その他の包括利益合計	△37,878	△166,746
四半期包括利益	2,079,093	2,331,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,168,398	2,531,420
非支配株主に係る四半期包括利益	△89,304	△200,345

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。